

社会資本総合整備計画 社会資本整備総合交付金

平成30年01月26日

計画の名称	下水道による快適、安心なまちづくり重点計画												
計画の期間	平成30年度～令和04年度(5年間)								重点配分対象の該当	○			
交付対象	吉田町												
計画の目標	未普及地域の整備促進により下水道処理人口普及率の向上を図る。 経営戦略に基づき、安定的な下水道事業を実施する。												
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)	840	A	840	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C/(A+B+C+D)	0	%

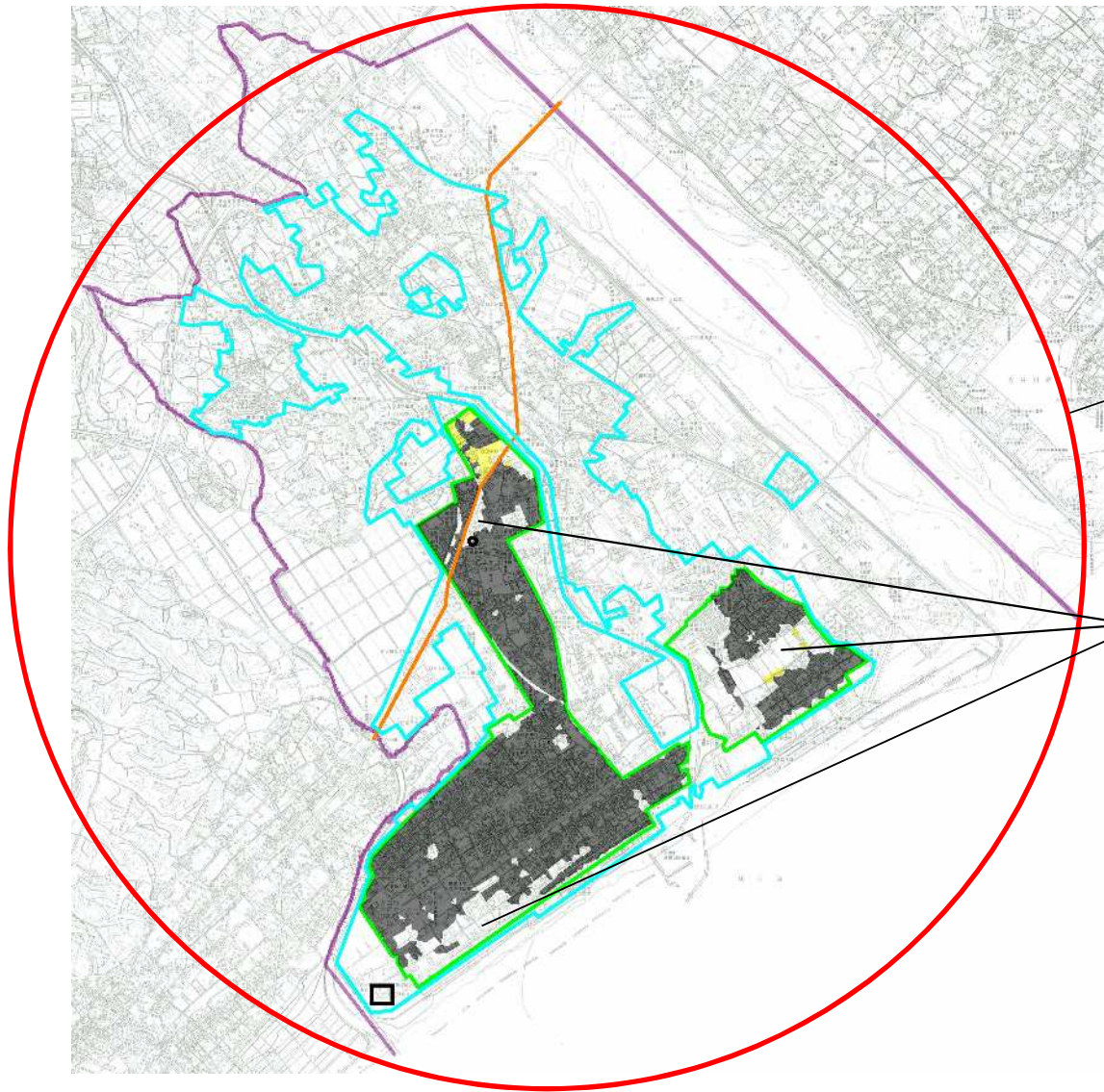
番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 H30当初	中間目標値 R2末	最終目標値 R4末
1	吉田町住吉地区、片岡地区、川尻地区の面整備を進め、下水道処理人口普及率を40%(H30当初)から42%(H34末)に増加。 下水道処理人口普及率 %=(下水道処理人口(下水道法第9条の供用開始を公示した区域内の人口)(人))/(行政人口)	40%	41%	42%
2	全体計画・事業計画策定 計画策定状況 計画策定率(%)=策定した計画数/策定する計画数	0%	0%	100%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業																				
基幹事業 (大)	番号	事業	地域	交付	直接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
		種別	種別	対象	間接		種別 1	種別 2	H30	H31	R02	R03	R04							
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
下水道事業	A07-001	下水道	一般	吉田町	直接	吉田町	管渠 (	新設	吉田処理区污水管渠整備 (未普及解消)	污水管渠 L=5.1km	吉田町	■	■	■	■	■	830		—	
	A07-002	下水道	一般	吉田町	直接	吉田町	—	新設	全体計画・事業計画策定	全体計画・事業計画等見直し 業務 1式	吉田町					■	■	10		—
											小計						840			
											合計						840			

(参考図面)

計画の名称	下水道による快適、安心なまちづくり重点		
計画の期間	平成30年度 ~ 令和4年度 (5年間)	交付対象	吉田町



A07-002 全体計画・事業計画策定

A07-001 吉田処理区管渠整備  
(未普及解消)

凡例	
	全体計画区域
	事業計画区域
	整備済箇所 (~R元末)
	整備箇所 (R2)

## 事前評価チェックシート

計画の名称： 下水道による快適、安心なまちづくり重点計画

事前評価	チェック欄
I. 目標の妥当性 ①上位計画等との整合性 1) 上位計画等と整合性が確保されている。	○
I. 目標の妥当性 ②地域の課題への対応 1) 地域の課題を踏まえて整備計画の目標が設定している。	○
II. 計画の効果・効率性 ③目標と定量的指標の整合性等 1) 目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 ③目標と定量的指標の整合性等 2) 指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 ③目標と定量的指標の整合性等 3) 目標及び事業内容と計画区域との整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 ③目標と定量的指標の整合性等 4) 指標・数値目標が市民にとって分かりやすいものとなっている。	○
II. 計画の効果・効率性 ④事業の効果 1) 十分な事業効果が確認されている。	○
II. 計画の効果・効率性 ④事業の効果 2) 事業連携等による相乗効果・波及効果が得られるものとなっている。	○
III. 計画の実現可能性 ⑤地元の熱意 1) まちづくりに向けた機運がある。	○
III. 計画の実現可能性 ⑤地元の熱意 2) 住民・民間事業者等と協力して計画を策定している。	○
III. 計画の実現可能性 ⑥円滑な事業執行の環境 1) 計画の具体性など、事業の熟度が高い。	○
III. 計画の実現可能性 ⑥円滑な事業執行の環境 2) 交付期間中の計画管理（モニタリング）を実施する予定である。	○
III. 計画の実現可能性 ⑥円滑な事業執行の環境 3) 計画について住民等との間で合意が形成されている。	○